

平成26年度 第11回下野市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成27年2月19日(木) 午後1時30分から4時30分
- 2 場 所 石橋庁舎 201会議室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 川口桂子
委員 前原久
委員 三橋明美
教育長 池澤勤
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席職員 教育次長 野澤 等
教育総務課長 川俣 廣美
学校教育課長 梅山 孝之
生涯学習課長 若林 宏正
文化課長 蓬田 敏
スポーツ振興課長 坪山 仁
学校教育課指導主事 塩沢 建樹
教育総務課課長補佐 増淵 晴美
教育総務課主幹 古橋 栄一
- 6 欠席職員 なし
- 7 傍聴人 なし
- 8 審議事項
議案第50号 平成27年度教育相談員の委嘱について
議案第51号 平成27年度スクールアシスタントの委嘱について
議案第52号 平成27年度下野市外国語指導助手の委嘱について
議案第53号 平成27年度下野市社会教育指導員の委嘱について
議案第54号 下野市校務用コンピュータ利用規程の制定について
議案第55号 下野市教育情報ネットワーク利用規程の一部改正について
- 9 報告事項
(1) 教育委員会後援等承認について
(2) 平成27年度下野市学校教育計画について
(3) 下野市通学路交通安全プログラム策定について
(4) 史跡まつりの開催について
(5) 教育財産から普通財産への用途変更について
(6) 普通財産から教育財産への用途変更について
- 10 その他
(1) 天平の丘公園の都市公園化について
(2) 平成27年度第1回教職員全体研修会(教育行政説明会)の開催について

- (3) ひと・まちづくり講演会について
- (4) 平成26年度下野市市民人権講座について

<p>永山委員長</p>	<p>あいさつ 会議録署名委員の指名 川口委員及び前原委員 前回会議録の承認について、事前に送付してある会議録の確認をお願いす る。訂正等があれば発言を求める。(特になし) (全委員了承) 会議録は確定とする。 次に、教育長の報告を求める。</p>
<p>池澤教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの発生状況について <ul style="list-style-type: none"> 1/19 国分寺小学校2年生(1組・2組学級閉鎖):5日間 石橋小学校2年生(2組学級閉鎖):3日間 1/26 祇園小学校6年生(2組・3組学級閉鎖):2日間 2/2 薬師寺小学校1年(1組学級閉鎖):2日間 2/9 薬師寺小学校6年(学年閉鎖):1日間 ・1月24日に「第9回教育のつどい」が盛大に開催された。子ども未来プロジェクトについては、各方面からすばらしかったとの声があった。 ・1月25日に栃木県郡市町対抗駅伝競走大会の選手結団式が行われた。 ・1月28日に笹川記念会館(港区)において第7会「B&G全国サミット」が開催され市長と共に参加した。 ・各小中学校長との異動面談及び校長、教頭との教員評価面談を実施し、先週終了した。 ・昨日、9回目の下都賀地区教育長部会が開催され、人事異動案件の総括を行った。2月26日の下都賀地区市町教育委員会連合会定例会で平成27年度異動の結果報告を行う。 ・2月2日に薪能実行委員会の解散式が行われた。 ・1月30日～2月22日の期間で、市内3地区の「公民館まつり」が開催されている。 ・2月15日に国際交流協会主催の「第3回日本語スピーチ発表会」が開催され7名の発表があった。現在、本市には456名の外国籍の方が住んでいるが、学校における「子どもたちの日本語教育の在り方」について校長会でも話し合っていきたい。
<p>永山委員長 川口委員 池澤教育長 川口委員 梅山学校教育課長 永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。 インフルエンザによる学級閉鎖は昨年と比べてどういう状況か。 昨年と比べると少ない。 学年閉鎖という説明もあったので気になった。 1学年1クラスの学校では、学級閉鎖が学年閉鎖になってしまう。 他に質疑等はあるか。(特になし) 議事に入る旨を伝える。 議案第50号「平成27年度教育相談員の委嘱について」説明を求める。</p>

梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>下野市教育相談員の設置等に関する規則第3条の規定により、平成27年度より学校教育サポートセンターに勤務する、教育相談員の委嘱をお願いするものである。内訳としては、コーディネーター1名、ケースワーカー2名、就学・特別支援教育相談員1名、適応指導教室相談員3名、児童生徒相談員1名の計8名（再任4名、新任4名）となっている。委嘱期間は平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。</p> <p>以下、一覧表に基づき委嘱者の詳細な説明を行う。</p>
永山委員長	<p>新任の方が4名いるということは、4名の方がお辞めになると思うので、その理由等について説明をお願いしたい。</p>
梅山学校教育課長	<p>個々の退職事情等について説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
前原委員	<p>昨年、児童生徒相談員は7名から3名になったばかりであるが、今年は1名になってしまう。人員を減らしても支障はないのか。</p>
梅山学校教育課長	<p>昨年は3名体制であったが、勤務日数は増えたので学校の滞在時間は長くなった。しかし、相談員がいるからと言って、すぐには相談に結び付かず、また、来てもらいたい時には日程の調整がつかないといった課題も生じている。基本的には、相談員をサポートセンターに置き、問題発生の際にはチームとして専門的に対応する形をとっていきたい。</p>
前原委員	<p>相談員が学校にいた時の方が、児童生徒の相談件数はもっと多かったように思う。深刻なものでなくても、ちょっとした不安を雑談によって解消するケースも多いのではないか。</p>
梅山学校教育課長	<p>過去には雑談であっても相談実績としてカウントしたケースもあったので、相談実績に多少の差が生じている。学校現場における相談員の役割は、児童生徒の相談業務であるが、相談がない時には、各学校の事情に応じて他の事務に従事している状況にある。そのような点を根本的に見直す必要があることから、今回の改正となった。</p>
前原委員	<p>相談業務はある程度の時間をかけて信頼関係が出来ると思う。今回、半分の方が新任となるが、引継ぎ等にも配慮が必要ではないか。</p>
梅山学校教育課長	<p>特に、就学・特別支援教育相談等、専門性の高い事務については、今回退職される相談員と共に、指導主事の先生方も同行して、引継ぎに支障がないよう調整を図っている。</p>
川口委員	<p>重複になるが、相談員が学校付きであった頃は、子どもたちが何人かの友達と相談室に立ち寄って、雑談の中にも自分の気持ちを打ち明けるような環境にあったと思う。効率の面では無駄という意見もあるが、学校に常駐すればこそ、子どもたちの隠れた気持ちを汲むことができるし、解消できるのではないか。サポートセンターまで出向いて相談することは、交通手段を含めハードルが高すぎると思う。</p> <p>また、今回、新任者の経歴を見ると中学校の先生が多いようだが、児童目線でのケアを厚くするような人員の配置についても配慮していただきたい。</p>

三橋委員	<p>特別支援の相談では、「個人」としての相談員を頼っている方が多いので、今回の変更によって不安を与えてしまうことが気がかりである。</p>
梅山学校教育課長	<p>新任者はいずれも厳選なる選考を行い、児童はもちろん生徒との係わりも重視しながら、総合的な見地から指導ができる方をお願いしている。これまでのサポートセンター業務は、特定の個人に頼ってしまう傾向があったので、職種による縦割りを解消し、チーム体制を強化したいと考えている。</p>
池澤教育長	<p>補足になるが、前職が中学校長とはいっても、一人ひとりが幅広い知識と経験を持っている方々なので、リーダーシップを十分発揮していただけている。今後のサポートセンターの在り方として、一人で固定的な業務を行うのではなく、「チーム全体として問題に対処していく」ということに重点を置いていきたい。</p>
永山委員長	<p>人が入れ替わるのは組織の常であるので、特定の能力に頼ることなく、皆の力で切り開いていけるよう、我々も見守っていきたい。審議に時間がかかってしまったが、これだけ意見があるというのは、人材力に対する関心の高さと評価の表れでもある。今後とも組織力を強化して、新たな体制で取り組んでいただきたい。</p> <p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第50号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて議案第51号「平成27年度スクールアシスタントの委嘱について」説明を求める。</p>
梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>「下野市スクールアシスタント設置規則第4条」の規定により、平成27年度より各小中学校に勤務するスクールアシスタントについて委嘱をお願いするものである。</p> <p>内訳としては、複式学級の学級支援指導助手4名、外国語の学級支援指導助手1名、学校生活支援員(介助)27名、学校生活支援員(図書)13名、情報教育アドバイザー1名の計46名(再任34名、新任12名)となっている。委嘱期間は平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。</p> <p>以下、一般公募の採用基準や新任者の経歴等について詳細な説明を行う。</p> <p>なお、学校支援員(図書)については、16人のうち3人が足りないため、現在、再募集を行っているので、決定次第報告させていただく。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第51号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて議案第52号「平成27年度下野市外国語指導助手の委嘱について」説明を求める。</p>
梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>「下野市外国語指導助手設置規則第4条」の規定により、6名の外国語指導助手の委嘱について承認をお願いしたい。6名(A L T)は何れも再任と</p>

<p>永山委員長</p>	<p>なる。委嘱期間は平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。 採用試験は実施していないが、各勤務校の校長から今年度の勤務評価をいただき再任の判定を行った。</p>
<p>梅山学校教育課長 永山委員長</p>	<p>以下、評価方法及び外国語指導助手の勤務状況等についての説明を行う。 質疑等はあるか。 梅山課長は外国語導助手と年1回はお会いしているのか。 夏の間面談と年度末の面談で2回以上は会う機会がある。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>他に質疑等はあるか。(特になし) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認) 議案第52号は原案どおり決定する。 続いて議案第53号「平成27年度下野市社会教育指導員の委嘱について」 説明を求める。</p>
<p>若林生涯学習課長</p>	<p>【説明要旨】 「下野市社会教育指導員の設置等に関する規則第3条」の規定により、10名(再任9名・新任2名)の委嘱について承認をお願いしたい。委嘱期間は平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。採用については公募を行い3名の募集があったが、作文と面接試験を実施したうえで下表の2名に決定した。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>以下、任期満了者及び新規採用者の経歴等について詳細な説明を行う。 質疑等はあるか。</p>
<p>川口委員 若林生涯学習課長</p>	<p>任期は最長で5年になるのか。 再任が5年に達した方は任期満了としている。ただし、その方が一般公募員として翌年の採用試験を受けることは可能である。</p>
<p>川口委員</p>	<p>以前、「任期満了者は期間を置かなければ採用できない」等の規程を耳にしたことがあるが、社会教育指導員は採用上問題はないのか。</p>
<p>若林生涯学習課長</p>	<p>労働基準法によって、自治体における再任用期間や正規雇用の義務等については適用除外とされているので、法律上の問題はない。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>他に質疑等はあるか。(特になし) このとおり決定してよろしいか。(全委員承認) 議案第53号は原案どおり決定する。 続いて議案第54号「下野市校務用コンピュータ利用規程の制定について」 説明を求める。</p>
<p>梅山学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】 本市における校務用コンピュータ利用については、これまで正式な規程を設けていない状況にあった。平成21年4月1日付「下野市教師用ノート型コンピュータの利用上の注意」という文書は存在するが、継続運用されておらず、加えて管理方法や情報流出についての規程も無いことから、今回新たに制定をするものである。 以下、新たに制定する「下野市校務用コンピュータ利用規程」の内容について、第1条から第15条までの詳細な説明を行う。</p>

永山委員長 川口委員	<p>質疑等はあるか。</p> <p>多忙な先生が、自宅で作業をするため個人情報をUSBメモリーに移し、紛失するということが社会問題化する中で、このような規程が設けられることは、管理の上からは望ましいことだと思う。</p>
永山委員長	<p>学校現場におけるUSBメモリーの利用状況や持出し等について、現状はどのようなになっているのか。</p>
梅山学校教育課長	<p>USBメモリーを利用し、自宅で作業を行うケースは当市においても見られるようである。しかし、忙しいから仕方がないという考え方は、昨今では許容されるものではない。個人の判断ではなく、管理者（校長）による許可の下、情報を扱うという意識を持っていただきたいと考えている。</p>
前原委員	<p>個人情報の持ち出しは原則禁止であるが、どうしても必要である場合には、USBにパスワードをかけたり、暗号化するなどの対応はできるのか。</p>
梅山学校教育課長	<p>当該規程の第11条第4項に「必要なファイルだけを取り出して暗号化した上で持ち出すこと」と規定しているので、技術的には可能であり、そのような運用を図っていただきたいと考えている。</p>
池澤教育長	<p>栃木県教育委員会においては、個人情報の漏えいは懲戒の対象になっている。入試問題や成績表の作成等、これからの時期が最も注意が必要である。</p>
永山委員長	<p>この規程を骨組みとして、具体的な運用について各学校で工夫し、お互いに良い部分を共有するなど、最良な方法を模索していただきたい。</p>
川口委員	<p>4月1日の施行前に、校長会等があると思うので、この規程を各学校で噛みくだいて、運用について話し合うよう説明をお願いしたい。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第54号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて議案第55号「下野市教育情報ネットワーク利用規程の一部改正について」説明を求める。</p>
梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>平成21年3月24日に策定された当該規程について、見出しや条文中の用語に誤りがあるので、今回、文言の整理を行うものである。</p> <p>以下、新旧対照表に基づき変更点について説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認）</p> <p>議案第55号は原案どおり決定する。</p>
永山委員長	<p>ここで会議開始より90分が経過したので暫時休憩とし、開始を3時10分とする。</p> <p>議事再開の旨を伝える。</p> <p>次に報告事項に移ることを告げる。</p> <p>（1）教育委員会後援等承認について説明を求める。</p>

川俣教育総務課長	<p>【説明要旨】</p> <p>教育委員会後援等承認一覧に基づき、2月現在で1件の承認をした旨の報告を行う。当該申請者は過去に後援実績のある団体である。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>続いて(2)平成27年度下野市学校教育計画について説明を求める。</p> <p>なお、学校教育計画の詳細について説明をお願いするため、塩沢指導主事に出席をいただいている。</p>
梅山学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>当該計画は、平成26年度・27年度の2か年計画である「下野市教育計画」に基づき、学校教育に係る部門計画として毎年見直しを行い、策定しているものである。今年度のスローガンは、ファミリー下野市民運動と同様「当たり前前」の事を、当たり前にする！となっている。(昨年度は「前進」)</p> <p>詳細については、塩沢指導主事より説明を行う。</p>
塩沢指導主事	<p>以下、各学校の教員が重点項目の達成度を4段階で評価した「学校教育計画重点項目達成度調査」(回答率93.6%)の結果を中心に、評価ポイントで「3」を下回った項目の「具体策」について詳細な説明を行う。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
前原委員	<p>確認するが、具体策の□囲みが、今年の変更点ということによろしいか。</p>
塩沢指導主事	<p>□囲みは具体策の中の重点事項であり、今年度の評価項目になっている。先程説明したところが主な変更点であり、□囲みにはなっているが変更のないものも存在する。</p>
永山委員長	<p>重点項目は、毎年同じものを評価してもあまり意味をなさないので、毎年変更して差しつかえはないが、「P4(3)①」における「教職員の人権意識」については、気を抜かないよう経年で取り組んでいただきたい。</p>
塩沢指導主事	<p>説明で漏れてしまったが、「P3(1)①のア」と「P4(3)①のイ」は経年で取り組む項目として設定している。</p>
永山委員長	<p>教員の人権や規範意識は、不祥事等にも係わることであり、常に注意を払う項目なので、是非そうしていただきたい。</p> <p>もう一点確認するが、達成度調査の1枚目の中ほどに「当たり前」シリーズも活用して・・・とあるが、これは何を示しているのか。</p>
池澤教育長	<p>けやきネットの中に「下野市教育の窓」のページがあるが、そこに「当たり前の取組」として掲載しているものである。これは、教員の規範やモラルの向上を図るために、定期的にホームページにアップしている。</p>
永山委員長	<p>その他に補足等があればお願いしたい。</p>
池澤教育長	<p>平成26年1月に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されたが、教育の貧困格差の取組みとして、本市では「家庭教育の充実」を図っていきたいと考えている。具体的には、本年度に設置された地域連携教員を窓口として、地域ボランティアの教育力を活用しながら、家庭と学校を結ぶために「家庭教育学級」を開設する予定である。(生涯学習課において次年度16万の予算措置：中学校4校分)</p>

永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし)
梅山学校教育課長	<p>続いて(3)下野市通学路交通安全プログラム策定について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>1 1月の定例会において制定した、下野市通学路安全推進会議設置要綱に基づき、関係機関による推進会議(12月22日・1月21日)を開催したが、今回「下野市通学路交通安全プログラム」が策定されたので報告を行うものである。</p> <p>以下、プログラムの目的、推進会議の設置、取組み方針等について概要説明を行い、併せて別紙「対策一覧表」の策定意図と表の見方について説明を行う。</p>
永山委員長	質疑等はあるか。
前原委員	これまで学校からあがっていた要望箇所については、全てプログラム対策として位置付けるという理解でよろしいか。
梅山学校教育課長	先にも触れたように、当該プログラムでは国庫補助対象事業とするために、路線名を記載することが必須となっている。推進会議の中でも確認したが、プログラムに記載のない従来の改善要望箇所については、これとは別に、継続検討していくことで共通理解を図ったところである。
川口委員	説明の中で、「整備の終わったものはこのプログラムから削除して、新たな箇所を加えていく」とあった。前にも話し合ったが、整備が完了した所を削除してしまうと、その取り組み経過がわからなくなってしまうので、「このように対応した」ということがわかるような記載方法を検討していただきたい。
梅山学校教育課長	プログラムの記載内容は取扱いに制限があるが、これまでの整備状況が分かるような一覧表を別途作成して、ホームページ等で公表していきたい。
川口委員	「下野市通学路安全推進会議」は今後、何回くらい開催するのか。
梅山学校教育課長	各学校で通学路の点検を行い、要望書等を作成する前期(夏前)と、それを整理してプログラム策定をする後期に大別して、随時必要な時に開催する予定である。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし)
蓬田文化課長	<p>続いて(4)史跡まつりの開催について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>第9回下野薬師寺跡史跡まつりが3月8日(日)9時30分～13時に開催される。雅楽演奏(雄琴神社雅楽会)や発掘調査現地説明会等、チラシに基づき開催内容について説明を行う。</p>
永山委員長	質疑等はあるか。
前原委員	雅楽演奏は何時頃から行うのか。
蓬田文化課長	午前11時頃になると思う。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし)
坪山スポーツ振興課長	<p>続いて(5)教育財産から普通財産への用途変更について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>旧石橋中学校跡地に石橋総合病院が移転するにあたり、市有財産を普通財</p>

<p>永山委員長</p> <p>坪山スポーツ振興課長</p>	<p>産に用途変更（所管変更）を行ったので、報告を行うものである。</p> <p>普通財産の所管課は総務課となるため、添付資料は教育長が総務部長に通知する形になっている。（変更日：平成27年1月19日）</p> <p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて（5）普通財産から教育財産への用途変更について説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>南河内東部運動広場の駐車場について、平成26年度に舗装整備を行ったところであるが、用途が普通財産となっていたため、今回、教育財産に変更すると共に所管を管財課からスポーツ振興課に変更した。（変更日：平成26年12月26日）</p> <p>なお、南河内東部運動広場はサッカー場として利用されており、土日には多くの方が利用している。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次にその他に移ることを告げる。</p> <p>（1）天平の丘公園の都市公園化について説明を求める。</p>
<p>蓬田文化課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>別添「天平の丘公園平面図（管理区分別）」に基づき、色別に表現した箇所を都市公園に指定する旨の説明を行う。</p>
<p>永山委員長</p> <p>野沢教育次長</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>都市公園の定義について説明をお願いする。</p> <p>地方自治体が都市計画区域内に設置し、都市公園法に定められた公園を指している。都市公園の指定を受けることで、交付税措置がなされる利点がある。</p>
<p>永山委員長</p> <p>蓬田文化課長</p>	<p>都市公園の指定は栃木県が行うのか。</p> <p>鑑の通知文のとおり、1月29日付けで県の都市整備課より「都市公園として告示することについて支障ありません」との回答をいただいている。</p>
<p>野沢教育次長</p>	<p>下野市のタイムスケジュールとしては都市計画審議会において内容を審査し、告示行為を経て都市公園として決定することになる。</p>
<p>永山委員長</p> <p>野沢教育次長</p>	<p>現在3つの課によって管理されているが、今後、管理区分は変わらないのか。</p> <p>一括管理が望ましいが、管理はこれまでと変わらない。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次に（2）平成27年度第1回教職員全体研修会（教育行政説明会）の開催について説明を求める。</p>
<p>梅山学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>当該研修会を4月7日（火）14時15分からスポーツ交流館において開催する。新年度初めての行政と教職員の顔合わせとなるので、委員の皆様の出席をお願いする。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次に（3）ひと・まちづくり講演会について説明を求める。</p>

若林生涯学習課長	<p>【説明要旨】</p> <p>市民と行政の協働によるまちづくりの実現をめざしてをテーマに「ひと・まちづくり講演会」を開催する。都合のつく方はご参加いただきたい。</p> <p>日時：3月7日（土）14時～16時</p> <p>場所：国分寺公民館大ホール</p> <p>講師：松田道雄（東北芸術工科大学芸術学部教授・しもつけ大人塾支援）</p> <p>演題：人とまちが元気に輝く協働のまちづくり</p> <p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次に（4）平成26年度下野市市民人権講座について説明を求める。</p>
永山委員長	<p>【説明要旨】</p> <p>「子どもの人権をめぐる諸問題」をテーマとして全4回の市民人権講座を開催する。4回にわたる講座は県内でもレアなケースですので、ご周知とご参加をお願いしたい。</p> <p>特に第4回目の講師：山田浩一氏が所属する「ピットクルー株式会社」は「学校裏サイト（2チャンネル）」のサイバーパトロール業者であるので、前回の安川先生同様、実態に則した生の声が聴けるのではいかと期待している。</p>
若林生涯学習課長	<p>質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次回の教育委員会（第1回教育委員会臨時会）は2月26日（木）の午後5時30分の予定とする。</p> <p>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時30分閉会。</p>
永山委員長	